

## 合格者 Interview

### 亀山 拓己 経営情報学部2年

「2025年冬、心理学検定を受験し2級に合格しました。」

横澤教授の「心理学」を履修し、テキストと問題集で対策しました。4月から授業を受け、講義内容が面白かったので検定試験受験の意欲が高まりました。春から問題集を毎日5問～10問を解くと決めて、学習しました。2月の試験まで取り組み、間違えた問いを繰り返し解きました。」



右：横澤 一彦 卓越教授

pick up!

## 「心理学検定」

一般社団法人日本心理学諸学会連合認定

検定を受けることで、心理学の基礎知識を身につけ、大学で学んだ実力を試すことができます。

大学院入試の優遇措置など、メリットがあります。

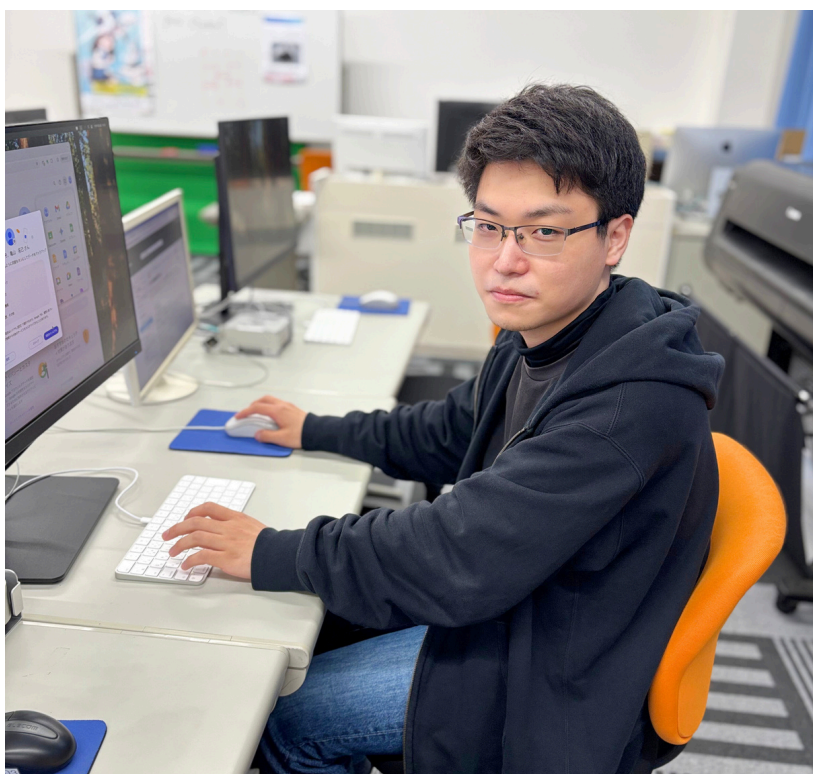
## どんな試験？

※心理学検定WEBサイトより

- ・受験資格無し。どなたでも受験可能
- ・CBT(コンピュータ)方式／4肢選択
- 春試験（2月中旬～3月末）、夏試験（7月中旬～8月末）の年2回実施
- ・全10科目＜A領域(5科目),B領域(5科目)＞
- ・2級はA領域の2科目を含む合計3科目に合格すると認定。合格率は約37%
- ・1級はA領域の4科目を含む合計6科目に合格すると認定。合格率は約22%

**A領域** 原理・研究法、歴史学習・認知・知覚、発達・教育、社会・感情・性格、臨床・障害

**B領域** 神経・生理、統計・測定・評価、産業・組織、健康・福祉、犯罪・非行



## 学びをデザインに活かす 来年は心理学検定1級に挑戦

「心理学の知識をデザイン制作に活かしたいです。知覚認知心理学を学ぶことで客観的視点を養います。自分の表現したいことが客観的に、どのように視覚で捉えるか意識しながらキャラクターデザインをすることで、より魅力的な作品を創ることができると思っています。」

自身の作品にはそれぞれストーリーがあるので、他者に伝わるよう制作します。作品を通して、AIにはない「人」にしか創ることができないイラストの良さを届けたいです。

今年も横澤教授の授業を受け、モチベーションを高めています。来年度、1級合格を目指して学習しています。」